

令和5年度 第1回第3次健康日本21旭川計画策定部会 会議録

○開催日時	令和5年8月30日（水）午後6時30分から午後7時30分まで
○開催場所	旭川市第二庁舎3階 問診指導室（旭川市7条通10丁目）
○出席者	参加者（8名） ・岩本洋子, 岡美由紀, 岡田政勝, 木下英弘, 西條泰明, 嵯城俊明, 谷澄江, 長瀬まり, 長峯美穂（50音順・敬称略） 事務局（5名） ・保健所 向井地域保健担当部長 健康推進課 渡辺次長, 西島主幹, 秋場主査, 熊野
○傍聴者数等	0人（公開）
○会議資料 ・次第 ・資料1 ・資料2 ・資料3 ・資料4 参考資料	部会長及び副部会長の選出について 「第3次健康日本21旭川計画」の策定について （仮称）第3次健康日本21旭川計画【骨子案】 「第3次健康日本21旭川計画」策定スケジュール 旭川市の現状について
○会議内容 1 開会  2 協議事項第1号  協議事項第2号  [A委員]  [事務局]  [A委員]  [事務局]  [A委員]	協議事項, 資料についての説明 参加者及び事務局の紹介  協議事項第1号「部会長及び副部会長の選出について」 部会長及び副部会長の選出について意見がなく, 事務局案を提示。 事務局案が承認され, 部会長に西條委員, 副部会長に藤田委員が選出された。  協議事項第2号「第3次健康日本21旭川計画」の策定について 資料2に基づき事務局から説明。 【質疑】 ・質問が2点ある。 ・健康寿命の延伸を目標とするのであれば, 循環器・糖尿病が入っている中で, なぜ認知症が入っていないのか ・栄養と食生活分野の未達成の健康指標において, 朝食を食べない人の減少とある。就業形態が変わってきている中で, 夜間に就業する人達が増えてきている。朝食が必要な小・中学・高校生といった年代もあるが, それ以外の年代にとっては朝食摂取の有無は関係ないのではないのか。この指標は必要なのか。 [事務局] ・朝食の摂取については, 食育推進計画において, 若い世代の朝食の欠食率が高く, 若い女性の痩せが課題となっている。そのため食育推進計画の目標としても取り組んでいる。アンケート結果や国の指標を踏まえて, 指標としている。 [A委員] ・子供については朝食を食べるのが良い。若い女性はダイエットのために食べていないということもある。仕事の状況・生活スタイルで朝食をとらなないがあるので, 指標とするのはどうなのか。 [事務局] ・若いときだけでなく, 将来的な生活を考えても規則正しい食生活を行うため, 朝食は重要であり, 課題として考えている。 ・認知症については, 高齢化が進む中では共生ということもいわれており, 社会環境の整備という点でも認知症に触れていきたい。生活習慣が発症のリスクになるため, 分野として設定するというよりは, 様々な取り組みの中で記載していきたい。 [A委員] ・体系等の中で記載するだけでなく説明をしなければ健康日本21とは言えないと思う。他の計画等で取り組んでいるので本計画には含まれないということか。

[事務局]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険の計画でも取り組んでいる。健康日本 21 旭川計画については一次予防から取り組もうという計画になっているので認知症もこれからの高齢化社会において介護保険の計画のサイクルとも調和を取って進めていきたいと考えている。</li> </ul>
[部会長]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康日本 2 1 では認知症は分野や指標として設定はされていない。がんなどの生活習慣病に対しての指標はある。アウトカムがあるものに対して目標値を設定する計画となっているがアウトカムが設定しにくいということもある。</li> <li>・朝食も摂取した方がいいというのが一般論で国としてもそれを推奨している。独自に指標を設定するよりは国で設定した目標でやっていかないと進めづらいところはある。</li> </ul> <p><b>【協議】</b> 計画の名称について、意見なく、(仮称)を外し「第3次健康日本 21 旭川計画」とする。 計画期間についても意見なく、国の計画期間と合わせ 12 年とする。</p>
[部会長]	<p>[施策体系についての意見]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国の計画において、分野や指標として記載されている「COPD」については、状況に応じて変更できる余地を残した方がよいのではないかと。</li> </ul>
[B 委員]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・COPD については喫煙対策と連動させることでよいのではないかと。</li> </ul>
[部会長]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・COPD についてはこのままにしておき、国の動向によって必要があれば検討することにした。</li> </ul>
[B 委員]	<p>[その他全体を通しての意見]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝食に限らず、糖尿病、血糖値の上昇の観点から、3 回にわけて食事をすることは重要。また、こころの健康の面でもひとりではなく人と食事が重要である。</li> </ul>
[部会長]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夜勤等、勤務形態での朝食の摂取について状況は変わると思うので、数値等取る際にフォローする必要がある。</li> </ul>
協議事項第 3 号	<p>協議事項第 3 号 (仮称) 第 3 次健康日本 2 1 旭川計画【骨子案】について資料 3 に基づき骨子案、資料 4 に基づき今後のスケジュールについて事務局から説明。</p>
[B 委員]	<p><b>【質疑】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関連計画と連携した取組が第 3 次健康日本 2 1 と認識で良いか。また、スマートウエルネスあさひかわプランと健康日本 2 1 旭川計画との位置づけ、違いを教えて欲しい</li> </ul>
[事務局]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他計画との関連はそのとおり。</li> </ul> <p>スマートウエルネスあさひかわプランとの違いについて。 健康日本 2 1 旭川計画は健康増進法に基づいて、健康寿命の延伸、健康増進を進める。スマートウエルネスあさひかわプランは歩くなどの活動量を増やすことを副題とし、健康日本 2 1 旭川計画は長期間の計画だが、スマートウエルネスあさひかわプランは 3 年間での短期的なアクションプランである。</p>
[B 委員]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康日本 2 1 旭川計画を達成するためのスマートウエルネスあさひかわプランということか。</li> </ul>
[事務局]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートウエルネスあさひかわプランは、ヘルスだけでなく、人の人とのつながりなど健康で幸せな生活を目指す、その先に健康寿命の延伸がある。健康＝ヘルスよりも広い視野を持ったもの。その中に歩くなど行動が入っている。健康日本 2 1 でも国がアクションプランを考えているようではあるが、まだ提示されていない。ヘルスだけではなくウエルネスの概念も含めたものが国から示されれば、スマートウエルネスあさひかわプランの位置付けも変わるかもしれないが今は健康日本 2 1 旭川計画と両輪で進めていく。</li> </ul>
[部会長]	<p><b>【協議】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・先ほど意見があった認知症について。</li> <li>・脳卒中・心筋梗塞などは血圧下げて、野菜も食べて具体的にするとどれくらい改善するかがわかるが、認知症は脳卒中・心筋梗塞ほど改善するものがはっきり</li> </ul>

<p>[C委員]</p> <p>[A委員]</p> <p>[事務局]</p> <p>[D委員]</p> <p>[A委員]</p> <p>[事務局]</p> <p>[部会長]</p> <p>3 その他</p> <p>4 閉会</p>	<p>とはない。そのため認知症については国が目標値としては決めていないのではないかと。目標値があり、アクションをすることでどれくらい下げられるかを計画としている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画の二次と三次比較してもどこが変わったのか見えにくい。身体は元気でも認知症の人はいる。はたしてそれは健康なのか。生活習慣を整えると認知症の進行を遅くすることは出来るので、どこかで触れた方が良いかもしれない。</li> <li>・アルツハイマー型の認知症は難しいかもしれないが、それ以外は予防できるかもしれない。10年経過すると変わっていくので指標としてもよいのではないかと。</li> <li>・分野や指標としては難しいところはあるが、どのように盛り込んでいくか今後検討していきたい。</li> <li>・認知症については、新しい法律が施行され、市町村計画についても策定する動きがある。認知症については、介護保険事業計画もあるので、軽く触れる程度でよいのではないかと。</li> <li>・保健所の業務なのか介護部署の業務なのかということはあると思う。</li> <li>・計画を立てるのは保健所でも実施は全庁なので計画を立てる中で盛り込めるか検討していきたい。</li> <li>・認知症については目標を立てるのは難しいかもしれないが、今後の動向も見て検討していくと言うことでお願いしたい。</li> </ul> <p>事務局から次回の開催日程について、10月上旬の開催を予定しており、会議録の確認と合わせ、日程調整を行いたいことについて連絡を行う。</p>
---	---